

## 【経営の方向性及びデジタル技術等の活用の方向性】

デジタル技術が社会や自社の競争環境に及ぼす影響

デジタル技術の進化は、当社が展開する WEB コンサルティングおよび営業代行事業に大きな影響を及ぼしています。Web コンサルティングにおいては、デジタルマーケティングの進化により、集客手法や顧客行動の分析がさらに精緻化され、ターゲット層への的確なアプローチが可能になりました。一方、営業代行では、デジタル広告や SNS などの利用により、ダンスや歌のレッスンへのターゲット集客が効果的に行われるようになりました。

経営ビジョンやビジネスモデルの策定・公表

当社の経営ビジョンは、「デジタル技術を活用した顧客の Web 集客と営業代行サービスにおいて、顧客満足度の向上と収益の拡大を実現し、業界においてリーディングカンパニーとなること」です。Web コンサルティングでは、顧客の集客課題を的確に把握し、データドリブなアプローチで成果を最大化することを重視しています。また、営業代行では、ダンスや歌のレッスンへの効果的な送客手法を提供し、顧客のレッスンビジネスを支援しています。

## 【経営ビジョンやビジネスモデルを実現するための戦略】

デジタル技術の積極的な活用

当社は、デジタル技術を活用したサービス提供に注力しています。Web コンサルティングでは、データ分析やターゲット層の行動分析を通じて、効果的な集客手法を提案し、ROI の向上を目指します。営業代行では、SNS やオンライン広告を活用して、ターゲット層に的確にアプローチし、レッスンへの送客を増やす戦略を展開しています。

顧客との継続的なパートナーシップ構築

当社は、顧客との継続的なパートナーシップ構築に力を入れています。Web コンサルティングでは、顧客のビジネス状況に合わせたカスタマイズされた提案を行い、信頼関係を築きながら長期的なパートナーシップを形成します。営業代行では、顧客のニーズを把握し、柔軟なサービス提供を通じて顧客満足度の向上を図ります。

## 【戦略を推進するための体制・組織】

代表の小山内影彦が CIO（最高情報責任者）として、デジタル技術の活用による経営戦略の立案と実行を担います。また、経営陣と営業部門・コンサルティング部門が連携し、顧客とのコミュニケーションを強化しながら戦略の推進を進めます。株式会社アクトアンドサ

ービスパートナーズは、チームワークと顧客志向の強い組織文化を持ち、経営ビジョンの実現に向けた体制を整えます。